

第4回 洛西ニュータウンアクションプログラム検討会 会議録

開催日時	平成29年1月31日（火）午後1時30分～3時30分
開催場所	ホテル京都エミナース3階平安の間
公開・非公開	公開
議題(案件)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開会 ○ 議題 <ul style="list-style-type: none"> 1 これまでの検討状況報告 <ul style="list-style-type: none"> ・第3回検討会内容の確認 ・「洛西ニュータウンアクションプログラムの策定に向けて」に対する意見募集結果の報告 ・ワーキンググループ（WG）の開催・検討状況の報告 2 洛西ニュータウンアクションプログラム（案）について 3 今後のスケジュール ○ 閉会
資料	<p>資料1-1 第3回洛西ニュータウンアクションプログラム検討会 会議録</p> <p>資料1-2 「洛西ニュータウンアクションプログラムの策定に向けて」に対する意見募集結果の報告資料</p> <p>資料1-3 各ワーキンググループ（WG）の開催・検討状況報告資料</p> <p>資料2-1 洛西ニュータウンアクションプログラム（案）の概要について</p> <p>資料2-2 洛西ニュータウンアクションプログラム（案）について</p> <p>資料3 今後のスケジュール（予定）</p> <p>参考資料1 洛西ニュータウンアクションプログラム検討会 委員名簿</p> <p>参考資料2 洛西ニュータウンまちづくり通信第4号</p> <p>追加資料 西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョン</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発言の内容
会長	<p>■ 開会</p> <p>○本日は、御多忙のところを御出席いただき、感謝申し上げます。ただいまから第4回洛西ニュータウンアクションプログラム検討会を開会する。</p>
事務局	<p>◆ 資料確認</p> <p>○（資料確認）</p> <p>○（議題について説明）</p>
会長	<p>■ 議事</p> <p>1 これまでの検討状況報告</p> <p>○本日は最終回であり、アクションプログラム案について、しっかり議論させていただきたい。こちらに時間を取れるように御協力願う。</p> <p>○「第3回検討会の内容確認」「『洛西ニュータウンアクションプログラムの策定に向けて』に対する意見募集結果の報告」「ワーキンググループ（WG）の開催・検討状況の報告」について、事務局から説明していただく。</p>
事務局	<p>○（資料1-1, 1-2, 1-3, 追加資料について説明）</p>
会長	<p>○御意見、御質問があれば伺いたい。</p> <p>○私から1点、資料1-3にある、高齢者の暮らしを支援する「ブルーキャップ」について伺いたい。</p>
事務局	<p>○以前のワーキンググループでも出ていたが、ニュータウンの中で活動されている「いこい」という団体が取り組んでいる活動。高齢者の方の日常生活支援のため、庭の掃除や蛍光灯の交換など請け負う活動であると聞いている。</p>
会長	<p>○どのワーキングの内容も有機的な内容が詰まっているように思う。有効に活用いただくことでアクションプログラムの厚みが増し、実効性が出るのではと期待する。</p>
会長	<p>2 洛西ニュータウンアクションプログラム（案）について</p> <p>○「2 洛西ニュータウンアクションプログラム（案）について」を事務局から説明いただく。</p>

事務局	○（資料2-1, 2-2をもとに，策定趣旨・現状・取組の方向性，プログラム内容（方針1・2）について説明）
会長	○住民が安心して住み続けるための分野について説明があった。方針1は，その基盤の部分で，方針2は，サービスに関する部分である。御意見があれば承りたい。
委員	○21ページ，中古住宅の流通のところ，プログラム9の（15）に金融商品の開発とあるのは，どういったものをイメージしているのか。ファンド系のものかとも思うが，中古住宅でファンドはどうなのかと気になる。
事務局	○きちんと評価された中古住宅に対しては，より有利なリフォームローンといったサービスや商品が提供できるとよいのではないかという議論が住まいワーキングなどであった。それが一つのイメージと考えられる。
委員	○住宅ローンというイメージでよいか。了解した。 ○流通システムが非常に望まれるので，20ページにある，利便性の高い集合住宅への住み替えによって住宅が流通することは必要である。 ○22ページのJ T Iの住み替え支援制度は，従来から言われている耐震性の問題で十分に活用できていないことが課題となっている。次年度以降，制度の緩和や，支援を厚くすることなどが検討されているのか，あくまで既存の制度をうまく活用していこうとしているのか，現段階での方向性を伺いたい。
事務局	○現状では既存の制度を活用・促進していくことが基本であり，プログラム10の（16）にあるように，京都市でも協賛事業者の登録促進というかたちで制度の利用促進を図る施策を推進している。
委員	○J T Iなど中古住宅の流通促進制度は多くあるが，あまり使われておらず，ニュータウンで告知しても，おそらく使っていただけない。 ○住まいワーキングでは，京都市との連携を議論しているJ T Iで，例えば，制度を利用した中古住宅所有者にはニュータウン内の高齢者向け団地に優先的に入れるなどのインセンティブをつくれないう話があった。URの場合は，こういったインセンティブは難しいかもしれない。 ○アクションプログラムに相談窓口の設置とあるが，金融面に詳しい相談員を

	<p>置き、住み替えを検討する方、高齢期を迎える方に対して住み替えの時期や金融面について、また活用できる制度についてアドバイスすることで、流通支援制度の活用促進を図れるのではないかと。</p> <p>○相談窓口については、既存の仕組の中で相談員に役割を果たしていただくところに議論が落ち着こうとしているが、住まいワーキングでは、こうした相談員の窓口をきちんとつくりたいといけないという議論がある。</p> <p>○改修については、ニュータウン内の戸建て住宅は半分が新耐震基準に適合していないので、それに対応した制度をつくりたいといけないという議論もある。</p>
委員	<p>○30ページの高齢者の関係で、プログラム26、高齢者の地域での新たな居場所づくりの検討とは、どういうものか。</p> <p>○31ページ、プログラム28の(42) 高齢者・障害者の買い物実態調査実施の検討とは、どういうものか。</p>
事務局	<p>○現段階でもオレンジカフェ等、かなり多くの居場所があるという御意見もあるが、もっと居場所が欲しいという御意見もたくさん出ている。身近な公園や既存施設等を活用して、高齢者たちが居場所を探すこともできないかというところで新たな居場所づくりを挙げている。</p> <p>○身近なサブセンターや店舗の活力や利便性が低下していることについて調査が必要なので、高齢者・障害者の買い物実態調査実施の検討を、この4年間のいずれかの時点で行いたいということである。</p>
委員	<p>○すでに幾つかある居場所づくりの取組を、実際に参加して見たことはあるか。</p>
事務局	<p>○お伺いしたことはないが、ワーキングに御参加の方のお話で実態把握に努めている。</p>
会長	<p>○ワーキングで出た意見ということか。</p>
事務局	<p>○新たな居場所づくりのために、新たな団体等の担い手を増やすというのではなく、既存の活動場所を物理的に増やしたいという声を多く聞いているので、サブセンターや空き家などの空き空間の活用を検討したい。</p>

委員	○高齢者の居場所に関して、私たちは3回の交流会を行い、案内も差し上げているが、洛西支所地域力推進室の参加がない。実態を踏まえずにプログラムをつくることに疑問がある。
事務局	○活発な活動をされていることには非常に敬服する。御案内いただいても日程の都合などで全ての市民活動への参加は難しいことについては御容赦いただきたい。今回の検討の中では、それぞれのワーキング等で議論に参画いただいた方の経験を踏まえ、このようにまとめていると御理解願う。
委員	○実際の現場を見ていただくことが大切だと思う。忙しいとは思いますが高齢者の集まる場所にも出掛けていただきたい。
会長	○次に、外部に対して洛西ニュータウンを訪れたいくなる、住みたいくなるための取組として、魅力向上、情報発信、将来を考えるという内容について説明いただく。
事務局	○（資料2-2をもとに、プログラム内容（方針3・4・5）、推進体制について説明）
会長	○区民でつくり上げられた「西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョン」では、「まち・人のつながりを育てる」「しごとを育てる」「暮らしを育てる」という3点の目指すべきビジョンが挙げられている。これらは今回のアクションプログラム案の内容とコンセプトにずれがないので反映して活用していただければと思う。 ○後半の部分について、皆さんからの御質問、御意見を伺う。
委員	○アクションプログラムの検討を本検討会とワーキンググループで進めてきたが、推進体制の中で、各自治連合会に事務局が出向いて、きちんと説明してほしい。各自治会長は、自治会や住民に対して十分に内容を説明し、意見を求めてほしい。意見募集の回覧をしても戻りが早く、ほとんど見ていないと思われる。住民への周知が足りていない。自治会長がきちんと認識し、住民に説明する必要がある。
事務局	○各学区の自治連合会会長にも、この会に参画いただいているが、自治会に入っていない人にもアクションプログラムの趣旨を、自治会で検討されている

	<p>問題も含めて周知する工夫をしたい。</p> <p>○一人一人の委員の皆さんにおいても、それぞれのつながりの中でプログラムを周知徹底し、今後、実際に進めていく上において、いろいろ出てくる意見を吸い上げるなど、行政だけではできない部分について、御支援、御協力をお願いしたい。</p>
会長	<p>○本日、4名の連合会長がいらっしゃるので意見を伺いたい。</p>
委員	<p>○私たちが自治会に対して、こういう会議の内容を十分伝え、住民に対して伝わるよう努力したい。</p> <p>○19ページの多世代交流機能の充実で、(10)UR賃貸住宅における多世代交流活動の実施とあるが、地域の自治会とURとの交流はほとんどない。URに住んでいる方の自治会加入率は低く、活動に支障を来していることが自治会で問題になっている。URの方にも自治会活動に対する理解をお願いしたい。</p>
事務局	<p>○UR賃貸住宅の中でも自治会活動があると伺っているが、学区の自治連合会への参画までは至っていない団地もある。京都市の地域コミュニティ活性化条例の中で自治連合会への参画も進めているので、URにも京都市の条例の趣旨を理解いただき、協力いただければと考える。</p>
委員	<p>○これを地域住民に周知徹底するということだが、自治連合会長、自治会長は1年で任期が切れる者がほとんどであり、かなり高齢の方もおられる。間に入った人の先入観が入ることもあり、これほど膨大な資料の内容を正しく伝えるのは非常に難しい。学区単位で地域の人に声を掛け、どれほど集まるかは別として、興味のある方に集まっていただいて周知徹底するのがよいのではないか。</p>
会長	<p>○いろいろなワーキングでプロジェクトに参加された方がおられる。その中で若い方も引き込むようなことができればと思う。</p> <p>○その他自治会の御意見を伺う。</p>
委員	<p>○おっしゃるように住民への周知は難しい。連合会役員の30名ぐらいの会議でも、いまのようにきちんと説明できる自信はない。この冊子を持ち帰った自治会の方で、それぞれの役員さんに、どれだけ説明できるか、非常に心もと</p>

	<p>ないのではないかと思う。</p> <p>○学区ごとに必要な事項はそれぞれに違うので、学区のニーズに応じた説明会ができるとうい。</p> <p>○33ページの方針3，交流人口の呼び込みのところで，洛西ニュータウンの隣接地域として「大原野」の表記があるが，「大枝・大原野」が適当である。</p>
事務局	<p>○福西学区の町名は大枝北福西町，大枝南福西町でもある。大枝も加えるようにする。</p>
会長	<p>○その他自治会の御意見を伺う。</p>
委員	<p>○ちょうど自治会の役員選挙の時期に当たり，非常に困っている。自治会役員の在り方など，いろいろな意味で，まさにアクションプログラムが必要な状況ではないかと思う。内容の徹底は非常に難しいと思う。</p> <p>○竹林公園の改善について，公園に向かう複数の進入路の問題にも十分配慮願う。当初は来園者が多かったが，最近はほとんど来られないので，もっと竹林公園の魅力をPRしてもらいたい。</p>
会長	<p>○その他の御意見を伺う。</p>
委員	<p>○マルシェ大原野は，らくさいマルシェに11月から参加させてもらっている。3月までは参加することになっているが，以後については運営協議会で検討いただく。また，「大原野かぐやひめ市」もニュータウン内で開催させていただき好評を得ている。</p> <p>○(55)の連携した周遊コースにある「農業体験や農産物の購入，農産物を活かした食等」というかたちで現在，NPOと連携して取り組んでいる。併せて，34ページの阪急高架下洛西口～桂駅間のプロジェクトとの連携においても，具体的な中身が発表され次第，取り組んでいく。</p> <p>○洛西ニュータウンの活性化の中で「まちづくり通信」の回覧等をさせてもらっているが，大原野は隣接地であるが直接的な関係がうすいということで，なかなか理解が少ないと感じる。</p>
委員	<p>○推進体制のかたちが三つ挙がっているが，全部で80項目ものプロジェクトを推進するに当たって，例えば，このプロジェクトは③のまちづくり会社によって行うといった具合に，プログラムごとに整理するのか。このままのかた</p>

事務局	<p>ちで公開すれば住民が混乱すると思うが、どのように考えるか。</p> <p>○プログラムごとにピックアップするかたちは想定していない。ここで掲げているのは4年間で取り組んでいくべき内容で、すぐにできないものもある。京都市都市計画局や洛西支所が中心になって推進会議を設定していくことになるが、その中でアクションプログラムの各項目を見ていき、事業を進めるに当たっての熟度に応じて確実に進めていく。</p>
事務局	<p>3 今後のスケジュール</p> <p>○（資料3について説明）</p>
会長	<p>■ 閉会</p> <p>○本検討会は3月まで存在する。御意見等があれば事務局にお知らせいただきたい。</p> <p>○これまで4回の御協力に感謝する。今回をもって本検討会の会議は終了する。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>